

図画工作科学習指導案

広島市立〇〇小学校
教諭 〇〇 〇〇

- 1 日時・場所 平成26年7月〇日
- 2 学年・学級 第5学年〇組
- 3 題材名 『粘土ですてきなランプシェードをつくろう』 「A 表現（2）」
- 4 題材について

- 児童観
造形への関心・意欲・態度について・・・
発想や構想については、・・・
技能面では、・・・
鑑賞に関しては、・・・

指導要領に基づき、4つの観点に沿った児童の実態を記述する。

- 題材観
- 指導観

<略>

5 題材の目標

- 粘土の成形について知り、自分でつくってみたいランプシェードを、思いをふくらませて工夫して表す。

※ 本題材で育成する資質や能力について網羅した形で一文で表す。

※ 国立教育政策研究所の【評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料】を参照して作成する。 (<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryu.html>)

6 題材の評価規準

	ア 造形への関心・意欲・態度	イ 発想や構想の能力	ウ 創造的な技能	エ 鑑賞の能力
題材の評価規準	お気に入りの場所に置くことを想像しながら、自分のランプシェードづくりに関心をもって取り組もうとしている。	お気に入りの場所や用途を考え、ランプシェードの形を思い付いている。	自分のつくりたい形に近づくようにランプシェード用途を考え、工夫してつくっている。	完成したランプシェードの灯りのもれ方の美しさや形の面白さを感じ取っている。

※ 題材の評価規準のみ表記（具体的評価規準は書かない）

7 指導と評価の計画 (全4時間)

時間	学習活動	評価規準 評価方法	十分満足できると 判断される状況	努力を要する 状況への手立て
第一次 (3時間)	お気に入りの場所にあうような、自分だけのランプシェードをつくろう。			
	自宅やお店, 様々な 場所でランプシェード を見たり, 使ったりし た経験を話し合う。	ア ・活動の様子の観察 ・ワークシート	自分のお気に入りの場所 に置くことをイメージしな がら, ランプシェードづく りに関心をもって取り組も うとしている。	ランプシェードが置い てある部屋や屋外の写真 を見せ, どんな用途のも のかを知り, 自分のつく りたいものがイメージで きるようにする。
	用途を考え, お気に 入りの場所に置く自分 だけのランプシェード をイメージする。 (必要によっては, ア イデアスケッチをす る。)	イ ・活動の様子の観察	ランプシェードの用途を 考え, ランプが点灯してい るとき, 点灯していないと きをイメージして, つくり たい形を思い付いている。	
ランプシェードを置 きたい場所を決め, つ くりたい形をつくる。	ウ ・活動の様子の観察	自分のつくりたい形に近 付くように, 粘土で板をつ くったり, ひもを積み上げ たりして, つくり方を工夫 している。	アイデアスケッチを見な がら, どのような成形の 方法がよいか一緒に考え る。 形, 大きさ, 深さ, 灯 りの見え方について, ど のようにしたいと思っ ているのか思いを引き出 す。	
灯りを入れて, 明か りの見え方を確認す る。		ブラックボックスに作品 を入れて, 灯りの見え方が 自分がイメージしている通 りになっているかどうか確 かめ, 自分の思いえがいて いるものに近づけるため に細かい手直しをしている。	ブラックボックスに作 品を入れて, 灯りの見え 方を確かめ, ランプシェ ードとしての用途で使え るかどうかを考えさせ る。	

第二次 (1時間)	完成したランプシェードをみんなで一斉に点灯する。	エ ・活動の様子の観察	ランプシェードの形，粘土の質感，灯りのもれ方の美しさや面白さを感じ取っている。 それぞれの作品の工夫した点やよさに気づいている。	作品カードを手がかりに，つくった友達の思いに気づかせる。
	形の美しさや面白さを話し合う。			
	後片付けをする。			

※ 「評価規準・方法」の評価規準については、「6 題材の評価規準」と整合性を図るため，記号等で記述する。

8 本時の目標

<略>

※ 作成した「6 題材の評価規準」をそのまま記述する。

9 準備物

指導者	粘土板 粘土べら 割り箸 紐各種 ランプランプシェードのイメージ写真 ブラックボックス 粘土延べ棒
児童	お手拭用雑巾

10 本時の展開

学習活動	教師の支援 *努力を要すると判断される児童への支援	評価規準・評価方法
1	<div data-bbox="220 360 1177 450" style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div data-bbox="571 488 603 555" style="text-align: center;">○ ○</div>	<div data-bbox="1177 331 1528 555" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※ 「8 本時の目標」(評価規準)を児童にも分かる言葉にして示す。</p> </div>
2	<div data-bbox="220 656 252 689" style="text-align: center;">○</div> <div data-bbox="571 656 603 689" style="text-align: center;">○</div> <div data-bbox="193 696 1094 853" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※ 評価規準に基づき努力を要すると判断される児童への具体的な支援を記述する。(「4 題材について」の指導観に記述した内容。)</p> </div>	<div data-bbox="1177 562 1497 730" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>見取る場面や方法を具体的に記述する。</p> </div> <div data-bbox="1134 741 1497 1211" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※ 評価規準は、1時間に多くても2つ程度とする。また、十分満足と判断される状況(A評価)を記述し、その状況を想定した上で評価を行う。</p> </div>
3	<div data-bbox="571 1126 603 1160" style="text-align: center;">○</div>	